

平成 2 3 年行政事業レビューシート (厚生労働省)										
事業名		海外未送還遺骨情報収集事業			担当部局庁		社会・援護局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度		平成18年度			担当課室		援護企画課外事室		梅原 一豊	
会計区分		一般会計			施策名		Ⅳ－8－2 戦没者の遺骨の帰還等を行うことにより、戦没者遺族を慰藉する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		－			関係する計画、通知等		－			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)		先の大戦による海外日本人戦没者の遺骨帰還等の計画的な実施に資するため、残存する日本人戦没者の遺骨情報を収集することを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)		南方地域(フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、インドネシア)に残存する日本人戦没者の遺骨の情報について、日本国内及び現地において情報を収集し、遺骨情報に基づいた調査を行う。								
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)				20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		予算 の 状 況	当初予算	29	62	119	108	125		
			補正予算							
			繰越し等							
			計	29	62	119	108	125		
		執行額		29	62	119				
		執行率 (%)		100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		成果指標				単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
		本事業の目的である戦没者遺族の慰藉による成果については、定量的な把握、指標設定が困難			成果実績	－	－	－	－	－
					達成度	%	－	－	－	－
活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標				単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
		海外未送還遺骨情報収集事業の実施数			活動実績 (当初見込み)	回	8	11	20 (16)	－ (14)
単位当たりコスト		5,650,000(円／回)			算出根拠	H22予算執行額113百万円／H22活動実績20回				
平成23・24年度予算内訳	費 目		23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由					
	遺骨帰還等委託費		108	125	事業実施地域に旧ソ連地域を加えたことによる増額。					
	計		108	125						

事業所管部局による点検			
	評 価	項 目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	—
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	(企画競争の理由) 海外未送還遺骨情報収集事業は、旧主要戦域の現地事情に精通し、幅広い情報網を有しているとともに、遺骨帰還事業等の趣旨を理解し、適切に事業が実施できる団体に委託する必要があるため。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		引き続き必要な経費を精査し、適切な情報収集事業を実施していくこととする。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状どおり		本事業は、日本人戦没者の遺骨情報を収集するための経費であり、必要性や執行の観点からも妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点（概算要求における反映状況等）			
—			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
—			

【平成22年度実績額】

厚生労働省
119百万円



【企画競争・委託】

A 民間団体等(3者)
119百万円

フィリピン、東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島、インドネシアにおける
海外未送還遺骨情報収集事業の実施

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位: 百万円)

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.財団法人日本遺族会			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	調査員雇上費等	32			
旅費	国内旅費、外国旅費	13			
その他	通信費、借料及び損料、会議費、印刷製本費、消費税	3			
計		48	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人日本遺族会	東部ニューギニア、ビスマーク・ソロモン諸島における遺骨情報収集事業	48	随意契約	
2	NPO法人空援隊	フィリピンにおける遺骨情報収集事業	47	随意契約	
3	財団法人太平洋戦史館	インドネシアにおける遺骨情報収集事業	24	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					